

みえないめいろ



福山大学

ロケーション技術を用いた壁認知型の巨大迷路システム

みえないめいろとは

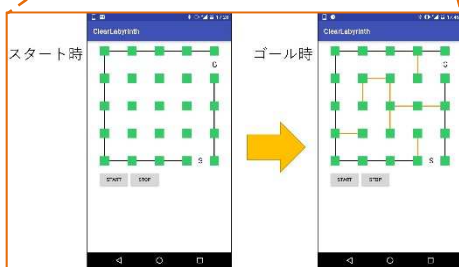
Beaconを用いて何度でもいろんな迷路を楽しめる新たなアトラクション



みえないめいろの利点

- (1) 繰り返し遊ぶことが可能
 - ・迷路の組み換えが不要
 - ・携帯端末内でパターン変更が完結
- (2) 規模の調整が容易
 - ・シンプルな構成で拡張・縮小が容易
- (3) ゲーム性の拡張が可能
 - ・様々なゲーム性を盛り込むことが可能

みえないめいろの構成



みえないめいろアプリケーション

Beaconに近づくと対応する壁が出現
迷路を完成させながらゴールへ向かう

みえないめいろ試験運用

みえないめいろの試験運用を
2016年10月15-16日の大学祭で行った。
今回は、柱を5x5(1.8m間隔, 12m四方)で設置した



試験運用による観察結果

- (1) 利用者へのフォローが行いやすい
 - ・遮蔽物が少なく迷路内の利用者を外から視認可能
- (2) 混雑状況の把握が容易
 - ・迷路内全体を把握しやすいため、入場間隔の調整が容易
- (3) 子供だけでも遊ばせられる
 - ・外から確認できるため、保護者が常に一緒についておく必要がない

問い合わせ先

藤井 誠貴(ふじい まさたか)
t5413030.fujii@gmail.com
中道 上(なかみち のぼる)
nakamiti@fuip.fukuyama-u.ac.jp